

(7) R6年度の自分事化取り組み計画について

石狩川(下流)水系外流域治水協議会(豊平川外地域部会)

計画: 「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する令和6年度取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる
(自分のためにも、みんなのためにも)

連携活動

- 河川事業パネル展(チカホ)にて水害や河川整備に関するパネルを展示(札幌市)
- 防災イベントの開催(石狩防災フェスタ)(石狩市)

教育活動

- 電子教材等を用いた防災教育(札幌市)
- 町内会等を対象とした出前講座(札幌市)
- 出前講座、防災セミナーによる防災活動の啓発(当別町)
- 中学生を対象にした防災講習の実施(当別町)

訓練活動

- 住民参加型の避難訓練等を実施(札幌市)
- 流域治水プロジェクトに関する情報共有や意見交換会の開催(一日防災学校)(石狩市)

水害に関する広報

- 市の広報誌「広報さっぽろ」で水害特集を掲載(札幌市)
- 防災イベントの開催(防災パネル展)(石狩市)

リスク情報等の提供

- 洪水・内水氾濫の総合的なハザードマップの作成、全戸配布(札幌市)
- 土砂災害ハザードマップを更新・配布(札幌市)
- 住民参加型の防災講習会の実施(当別町)

水災害対策

- 防災機関合同による地下街の合同視察(札幌市)

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<p>① 知る機会を増やす</p> <p>◎水災害、流域治水の広報 地域 個人 企業・団体 </p> <p>◎連携活動 地域 個人 </p>		<p>防災イベントの開催(防災パネル展) (石狩市) ●</p>		<p>防災イベントの開催(防災パネル展) (石狩市) ●</p>
<p>② 自分事と捉えることを促す</p> <p>◎リスク情報等の提供 地域 個人 企業・団体 </p> <p>◎教育活動 地域 個人 </p> <p>◎訓練活動 地域 個人 </p>		<p>河川事業パネル展(チカホ)にて水害や河川整備に関するパネルを展示 (札幌市) ●</p> <p>防災イベントの開催 (石狩防災フェスタ) (石狩市) ●</p>	<p>洪水・内水氾濫の総合的なハザードマップの作成、全戸配布 (札幌市) →</p> <p>土砂災害ハザードマップを更新・配布 (札幌市) →</p> <p>住民参加型の防災講習会の実施 (当別町) →</p>	<p>中学生を対象にした防災講習の実施 (当別町) ●</p> <p>流域治水プロジェクトに関する情報共有や意見交換会の開催 (一日防災学校) (石狩市) →</p>
<p>③ 行動を誘発する</p> <p>◎計画策定 地域 個人 企業・団体 </p> <p>◎土砂災害対策の支援 個人 </p> <p>◎水防活動の支援 地域 個人 企業・団体 </p>		<p>出前講座、防災セミナーによる防災活動の啓発 (当別町) ●</p>	<p>住民参加型の避難訓練等の実施 (想定災害は水害に限らない) (札幌市) →</p>	<p>防災機関合同による地下街の合同視察 (札幌市) →</p>

石狩川(下流)水系外流域治水協議会(千歳川外地域部会)

計画: 「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する令和6年度取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる (自分のためにも、みんなのためにも)

連携活動

- 市内8地区から参画する江別市治水事業促進連絡協議会において事業説明及び治水施設の研修会を開催予定(江別市)
- 田んぼダム普及に向け、農業従事者への周知を実施予定(江別市・北広島市・恵庭市)
- 治水対策促進期成会総会において、河川整備状況報告会を実施(北広島市 1回)
- 恵庭市治水対策促進期成会で説明予定
- 千歳川治水対策促進期成会会員向けの治水対策事業説明会の実施(南幌町 1回 40名程度)

教育活動

- 出前講座で防災あんしんマップ見方等解説(江別市)
- 段ボール間仕切り作成や避難所運営ゲームを通じて避難所運営を模擬体験(江別市)
- 市民防災講座の開催(千歳市4回、60人)
- 1日防災学校開催に当たっての支援(北広島市、恵庭市、長沼町)
- 町内会等各地域の特性に応じた防災教育・マイタイムラインを活用した出前講座等の開催(恵庭市)
- 各行政区の担当者を集め、やるべき事項の確認及び意見交換(長沼町)
- 小中学校への防災教育の開催(北広島市)
- 防災に関する町民出前講座の実施《子ども会・町内会等》(南幌町)

訓練活動

- 住民が主体となって実施する地域連携避難所運営訓練を実施(江別市)
- 防災関係機関との連携強化、市民の防災意識の向上を目的とした総合防災訓練の実施(江別市)
- 市職員や関係機関の意識醸成等を目的とした土のう作成訓練の実施(恵庭市)
- ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進の取組(恵庭市)
- 職員を対象とした非常招集訓練を実施予定(恵庭市)
- 水防訓練を実施(北広島市 1回)
- 防災訓練の実施《町民対象》(南幌町 1回100名程度)
- 水防団員による総合防災訓練の実施(長沼町 200名)

流域治水の広報

- 江別河川防災ステーションにおいて水害の展示を通して防災意識向上を図る(江別市)
- 総合防災訓練時の訓練展示等による啓発(千歳市、2回)
- 防災教育等での展示などによる啓発(恵庭市)
- 「期成会だより」による啓発(北広島市 1回)
- 公式ホームページによる防災ガイドの公開(長沼町)

リスク情報等の提供

- 浸水想定区域、土砂災害警戒区域等を公表、洪水・土砂災害ハザードマップ等を掲載した防災あんしんマップの作成・配布(江別市)
- 防災あんしんマップを活用した災害リスクや避難場所等の周知、メール・電話・各種SNS等を活用した市民への情報提供(江別市)
- 浸水想定区域、土砂災害計画区域等の啓蒙(北広島市、恵庭市)
- 恵庭市防災ガイドブック(ハザードマップ)更新、市内全戸への配布(恵庭市)
- 緊急速報メールやLアラートを活用して市民へ情報提供(北広島市)
- 公式ホームページによる防災マップの公開(長沼町)

水防活動の支援

- 災害時協力協定の締結(江別市)

水災害対策の支援

- 排水機場運転補助員研修の実施(南幌町 1回10名)
- 出前講座等でマイタイムラインの作成支援(江別市)

計画策定

- 要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保、必要な助言又は勧告の実施(江別市、恵庭市、北広島市)
- 避難行動要支援者の円滑な避難を図るための個別避難計画の作成(江別市、恵庭市)
- 防災指針(立地適正化計画)の作成・公表(江別市)
- 地域防災計画、水防計画などの作成・公開(長沼町、南幌町)

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
① 知る機会を増やす	河川防災ステーションにおいて水害の展示を通して防災意識向上を図る（江別市）			
	公式ホームページによる防災ガイドの公開（長沼町）	←	→	総合防災訓練時の訓練展示等による啓発（恵庭市） 市民講座の開催（千歳市）
② 自分事と捉えることを促す	排水機場・農業排水路等の農業用水利施設の改修（農業農村整備事業）の実施（江別市） 田んぼダムの取組について農業者へ周知・普及推進を図る（北広島市、江別市） 住民参加として町内会連合会代表者を交えた意見交換、反保ダム普及に向けた周知活動（恵庭市）			
	河川整備状況報告会を実施（北広島市）	治水対策促進期成会会員向け治水対策事業説明会の実施（恵庭市、南幌町）		
③ 行動を誘発する	浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の公表、洪水・土砂災害ハザードマップの更新、配布（江別市、恵庭市、北広島市） 防災あんしんマップを活用した災害リスクや避難場所等の周知、メール・電話・各種SNS等を活用した市民への情報提供（江別市） 【実証事業】農村地帯の中小河川を中心に簡易水位計・監視カメラの設置、ハザード情報の早期把握を図る（江別市） 防災に関する町民出前講座の実施《町内会等》（南幌町）			
	出前講座等の実施（江別市、千歳市、恵庭市、南幌町、北広島市）			
	段ボール間仕切り作成や避難所運営ゲームを通じて避難所運営を模擬体験（江別市）			
	防災関係機関との連携強化（江別市）	→	→	市民防災講座の開催（千歳市4回、6人）
① 水災害、流域治水の広報 地域 個人 企業・団体	防災訓練や避難所運営訓練、訓練展示の実施（江別市、千歳市、恵庭市、南幌町）			
	ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進（恵庭市） 排水機場運転補助員研修の実施（南幌町） 防災訓練または水防訓練の実施（千歳市、北広島市、長沼町、南幌町） 各行政区担当者による確認、意見交換（長沼町）			
② リスク情報等の提供 地域 個人 企業・団体	要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保、必要な助言又は勧告の実施（江別市、恵庭市、北広島市）			
	避難行動要支援者の円滑な避難を図るための個別避難計画の作成（江別市、恵庭市）			
③ 水災害対策の支援 個人	防災指針（立地適正化計画）の運用（江別市）			
	地域防災計画、水防計画の作成・公開（長沼町）	出前講座等でマイタイムラインの作成支援（江別市）		
④ 水防活動の支援 地域 個人 企業・団体	災害時協力協定の締結（江別市）			
				水防団員による総合防災訓練の実施（北広島市、長沼町）

夕張川水系流域治水協議会（夕張川上流部会）

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

- 農業施設（田んぼダム）による雨水貯留の実施（由仁町）
- 緊急浚渫推進事業計画に基づき、町内に流れる普通河川の浚渫を実施予定（栗山町）

流域治水の広報

- 総合防災訓練時の訓練展示等による啓発（栗山町・由仁町）

教育活動

- 防災備蓄品のダンボールベッド組み立て・非常食の試食・新聞紙を用いた防災グッズの作成（小学校3・4・6年生、83名）（夕張市）
- 中学校へのHUGを用いた防災教育（中学校70名）（夕張市）
- 各地域での防災教育・学習会等を実施予定（栗山町）

リスク情報等の提供

- 夕張市内各地域において、地震の居住地区のリスク把握・避難経路・避難所の場所の確認、又、災害が発生した時の発電機等の取扱い説明の実施（244名）（夕張市）
- ハザードマップや避難場所に関する情報の周知（由仁町）

訓練活動

- 住民参加型の避難訓練を実施（84名）（夕張市）
- 地域住民参加予定の総合防災訓練を実施（栗山町・由仁町）

計画策定

- 要配慮者施設等の避難確保計画作成の促進（9事業所、9名）（夕張市）
- 防災指針（立地適正化計画）の公表（栗山町）
- 地域防災計画の作成・公表（由仁町）

水防活動の支援

- 災害時の応援協定と水防団の情報伝達体制の強化（栗山町）

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人・企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 地域 個人 企業・団体			
	● 総合防災訓練時の訓練展示等による啓発（栗山町・由仁町） 農業施設（田んぼダム）による雨水貯留の実施（由仁町）			
②自分事と捉えることを促す	◎連携活動 地域 個人			
	◎リスク情報等の提供 地域 個人 企業・団体			
	ハザードマップの周知（由仁町）			
	避難場所に関する情報の周知（夕張市）			
	防災ガイドブックの更新・配布（栗山町） 内容：浸水想定区域、土砂災害警戒区域、避難場所等に関する情報、洪水・土砂災害ハザードマップ等を掲載			
◎教育活動 地域 個人	防災講話・発電機取扱い説明（夕張市）			
	● ● ● ● 防災講話、研修会（栗山町）			
	● ● ● ● 小中学校における防災教育（夕張市・栗山町）			
◎訓練活動 地域 個人	● ● ● ● ● ● 住民参加型の避難訓練（夕張市・栗山町）			
	◎計画策定 地域 個人 企業・団体			
	要配慮者施設等の避難確保計画作成に係る説明（夕張市）			
③行動を誘発する	● 国民保護協議会及び防災会議（夕張市）			
	地区防災計画の作成・公表（由仁町）			
	防災指針（立地適正化計画）の公表（栗山町）			
	◎水災害対策の支援 個人			
◎水防活動の支援 地域 個人 企業・団体	災害時の応援協定締結先及び関係機関との情報伝達体制の強化（栗山町）			

石狩川(下流)水系外流域治水協議会(幾春別川外地域部会)

計画: 「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する令和6年度の取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる (自分のためにも、みんなのためにも)

<p>連携活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民と農業者の双方を対象とした田んぼダムや都市部での流域治水連携に向けたPR活動の実施(岩見沢市) ○河川の浚渫を実施(三笠市) 	<p>教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校では5年生、中学校では全生徒を対象に防災教室(避難所運営ゲーム(Doはぐ)及び段ボールベッド組立体験)を実施(新篠津村) ○1日防災学校開催に当たっての支援(美唄市、3回、384人) ○小中学校、刑務所等での防災講話や防災備蓄品の展示・提供を実施(月形町) ○小中学校等での出前講座(防災チャレンジ)の実施(岩見沢市、6回、630人) 	<p>訓練活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市内在住の防災関係有資格者(防災士、防災マスター)を対象とした、会議・研修の実施(岩見沢市) ○防災無線を用いて対象地域に避難指示を発令した避難訓練を実施(新篠津村) ○防災関係機関等の協力のもと体験型の各種訓練を実施(岩見沢市) 	<p>水防活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○消防団員募集PR活動を兼ねた防災展示イベントの実施(三笠市)
<p>流域治水の広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大型スーパーの展示スペースを貸し切り防災に関する展示を実施(三笠市) ○防災ガイドブックを転入者に配布(美唄市) 	<p>リスク情報等の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○月形町タイムラインについて前回の読み合わせ事項を反映して内容を逐次修正(月形町) ○自主防災組織4団体が参加するワークショップを開催(2回)し、コミュニティタイムライン策定(美唄市) 	<p>多様な手段による情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○防災情報伝達システムとして、登録制メールや登録制電話配信サービスを導入(美唄市) ○地デジ広報を利用したテレビでの情報発信(美唄市) 	<p>計画策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ○立地適正化計画の作成中、作成後公表(三笠市)

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす ◎流域治水の広報 地域 個人 企業・団体 ◎連携活動 地域 個人		転入者へ防災ガイドブックを配布（美唄市）		防災展示の実施（三笠市）
		田んぼダムや都市部での流域治水連携に向けたPR活動（岩見沢市）		
		河川の浚渫を実施（三笠市）		
②自分事と捉えることを促す ◎リスク情報等の提供 地域 個人 企業・団体 ◎教育活動 地域 個人 ◎多様な手段による情報発信 地域 個人		読み合わせを反映させてタイムラインを逐次修正（月形町）		
			コミュニティタイムライン策定のためのワークショップの開催（美唄市）	
			小中学校における防災教室（新篠津村）	
			1日防災学校の実施（美唄市）	
		小中学校、刑務所等での防災講話、防災備蓄品の展示・提供（月形町）		
		小中学校における防災講座（防災チャレンジ）（岩見沢市）		
		防災情報伝達システムとして、登録制メールや登録制電話配信サービスを導入（美唄市）		
		地デジを利用した情報発信（美唄市）		
③行動を誘発する ◎訓練活動 地域 個人 ◎計画策定 地域 個人 企業・団体 ◎水防活動の支援 地域 個人 企業・団体			市内在住の防災関係有資格者対象の会議・研修の実施（岩見沢市）	
			防災無線を用いた避難訓練（新篠津村）	
			住民参加型の避難訓練（岩見沢市）	
		立地適正化計画の作成・公表（三笠市）		
				消防団員募集PR活動を兼ねた防災展示イベントの実施（三笠市）

石狩川(下流)水系外流域治水協議会(雨竜川外地域部会)

計画: 「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する令和6年度の取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる (自分のためにも、みんなのためにも)

連携活動

- 市・町内において田んぼダムを実施(多面的機能支払い事業における活動計画の中に田んぼダムの取り組みを位置づけ、総会で決定し実行している。)(滝川市、雨竜町、北竜町、浦臼町、沼田町、秩父別町)
- 普通河川の伐開及び浚渫。(滝川市)
- 自主防災組織の設立に向けた啓発。(奈井江町、沼田町)

教育活動

- 防災教室の開催支援・協力の実施(深川市)
- 1日防災学校開催に当たっての支援(幌加内町、上砂川町、奈井江町、新十津川町、秩父別町、沼田町)
- 高齢者を対象に防災講座を実施(奈井江町)

訓練活動

- 災害時に町外からの復興支援としてボランティアを受け入れるボランティアセンターの運営について設置及び運営訓練を実施(新十津川町)
- 防災意識の啓発活動として冬期避難所運営訓練を実施(砂川市、1回)
- 福祉避難所の設営・受け入れ対応(妹背牛町)
- 防災訓練の実施(秩父別町、上砂川町)

流域治水の広報

- 「田んぼダム」の効果等について広報誌に掲載し利用促進を図る(深川市)

リスク情報等の提供

- 水害タイムライン運営協議会の開催し、更新に合わせて内容を逐次修正(滝川市、妹背牛町)

計画策定

- 洪水ハザードマップの更新(奈井江町)
- 立地適正化計画の策定及び公表(妹背牛町)
- 学校や地域団体等での防災研修会の実施(滝川市、砂川市、新十津川町)
- 避難所運営マニュアルの配布(沼田町)

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
① 知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 地域 個人 企業・団体	「田んぼダム」の効果等について広報誌に掲載し利用促進を図る（深川市）			
	◎連携活動 地域 個人	市・町内において田んぼダムを実施（滝川市、雨竜町、北竜町、浦臼町、沼田町、秩父別） 普通河川の伐開及び浚渫（滝川市） 自主防災組織の設立に向けた啓発。（奈井江町、沼田町）			
② 自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 地域 個人 企業・団体		水害タイムライン運営協議会を開催（7月・1月）し、更新に合わせて内容を逐次修正。（滝川市）		
	◎教育活動 地域 個人	1日防災学校開催にあたっての支援（幌加内町、上砂川町、奈井江町、新十津川町、沼田町）	防災教室の開催支援・協力の実施（深川市）	高齢者を対象に防災口座を実施（奈井江町）	
	◎訓練活動 地域 個人	ボランティアセンターの運営について設置及び運営訓練を実施（新十津川町） 福祉避難所の設営・受け入れ対応（妹背牛町）		防災訓練の実施（秩父別町、上砂川町） 防災意識の啓発活動として冬期避難所運営訓練を実施（砂川市）	
③ 行動を誘発する	◎計画策定 地域 個人 企業・団体	立地適正化計画の作成及び公表（妹背牛町）	避難所運営マニュアルの配布（沼田町） 洪水ハザードマップの更新（奈井江町） 学校や地域団体等での防災研修会の実施（滝川市、砂川市、新十津川町）		
	◎水災害対策の支援 個人				
◎水防活動の支援 地域 個人 企業・団体					

石狩川(下流)水系外流域治水協議会(空知川外地域部会)

計画: 「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることにに関する令和6年度の取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる
(自分のためにも、みんなのためにも)

連携活動

- インフラツーリズムや湖水まつりと連携したダム見学
- 農業事業者と連携した田んぼダムの整備(各市町)
- 障害者施設職員など各種研修内での防災講話の追加(各市町)

教育活動

- 市内民間企業主催による市民防災体験会における防災講話、防災体験(赤平市)
- 生徒を対象とした一日防災学校での防災講話(各市町)
- 住民を対象とした防災講話等の出前講座・マイタイムライン作成(各市町)

訓練活動

- 河川事務所主催の樋門操作訓練及び説明会への自治体職員参加(各市町)
- 生徒を対象とした一日防災学校での避難訓練(各市町)
- 自主防災会や住民を対象とした避難訓練、避難所生活の体験訓練(各市町)

流域治水の広報

- 防災に関わる広報誌(防災かわらばん)を4半期に1度全戸配布(南富良野町)
- 防災ガイドブックの配布(各市町)

リスク情報等の提供

- 川の防災情報
- 水害リスクライン
- キキクル
- 緊急速報メール
- ハザードマップ(浸水想定区域図、土砂災害計画区図)
- 重要水防箇所調書

計画策定

- 水防計画の適宜更新(各市町)
- 要支援者を対象とした個別ヒアリングのもとに作成した個別避難支援計画の運用及び適宜更新(南富良野町)

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 地域 個人 企業・団体	● 広報誌への掲載 (南富良野町)	●	●	●
	◎連携活動 地域 個人	田んぼダムや都市部での流域治水連携に向けたPR活動 (各市町)			
		各種研修と連携した防災講話の追加 (各市町)			
		●	●	●	イベントと連携したダム見学
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 地域 個人 企業・団体	各種リスク情報提供媒体の周知 (各市町)			
		避難場所や経路等に関する情報の周知、市民への情報提供、メディア連携 (各市町)			
	◎教育活動 地域 個人	学生・住民を対象とした防災教育			
	◎訓練活動 地域 個人		●	●	民間主催の市民防災体験会、講話の実施 (赤平市)
		●	●	●	住民参加型の避難訓練 (各市町)
		●	河川事務所主催の樋門操作訓練及び説明会への市職員の参加		
③行動を誘発する	◎計画策定 地域 個人 企業・団体	要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保 (各市町)			
		水防計画の適宜更新 (各市町)			
	◎水災害対策の支援 個人	個別避難計画 (マイタイムライン) の作成支援 (各市町)			
	◎水防活動の支援 地域 個人 企業・団体				